

令和6年度年間授業計画教科科学技術科科目概論IT

教科：科学技術科科目：概論単位数：2単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：石亀

使用教科書：自校作成プリント

教科	科学技術科	の目標：
【知識及び技能】	対象とする事象を解決するために必要な知識及び技能を身につけている。	
【思考力、判断力、表現力等】	多角的、複合的に事象を捉えながら、科学技術に関する課題を探究し、表現する力を獲得している。	
【学びに向かう力、人間性等】	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦したり、過程を振り返って評価・改善したりしている。	

科目	概論	の目標：
【知識及び技能】	IT領域の講座を通して、科学技術に関する知識を身につけるとともに、課題を解決するための技能を身につけている。	【思考力、判断力、表現力等】
	IT領域の講座内容を踏まえ、多角的、複合的に捉えながら探究し、その過程を理解し、表現することができる。	【学びに向かう力、人間性等】
		IT領域の講座内容に対し、過程を振り返って評価・改善をし、科学技術者としての基礎を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元1 システム開発	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	システム開発プロセスを理解させる。	システム開発プロセスについて学ぶ。	システム開発プロセスを理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	授業内容を理解し、質問等発言することができる。	ワークシート（自校作成）	授業中の取り組み態度、参加の姿勢を観点評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦している。	ワークシート記入	授業での発言、質問など主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元2 マネジメント	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	プロジェクトマネジメントの手法を理解させる。	プロジェクトマネジメントの手法を学ぶ。	プロジェクトマネジメントの手法を理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	授業内容を理解し、質問等発言することができる。	ワークシート（自校作成）	授業中の取り組み態度、参加の姿勢を観点評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦している。	ワークシート記入	授業での発言、質問など主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	2
	単元3 企業と法務	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	経営組織や経営管理について理解させる。	経営組織や経営管理について学ぶ。	経営組織や経営管理について理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	授業内容を理解し、質問等発言することができる。	ワークシート（自校作成）	授業中の取り組み態度、参加の姿勢を観点評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦している。	ワークシート記入	授業での発言、質問など主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	2

令和	6	年度	年間授業計画	教科	科学技術科	科目	概論	IT
教科:	科学技術科		科目:	概論		単位数:	2	単位

対象学年組：第 3 学年

教科担当者：	石亀										
使用教科書：	自校作成プリント										

教科 **科学技術科** の目標：

【知識及び技能】	対象とする事象を解決するために必要な知識及び技能を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	多角的、複合的に事象を捉えながら、科学技術に関する課題を探究し、表現する力を獲得している。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦したり、過程を振り返って評価・改善したりしている。

科目 概論 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
IT領域の講座を通して、科学技術に関する知識を身に付けるとともに、課題を解決するための技能を身につけている。	IT領域の講座内容を踏まえ、多角的、複合的に捉えながら探求し、その過程を理解し、表現する事ができる。	IT領域の講座内容に対し、過程を振り返って評価・改善をし、科学技術者としての基礎を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
	単 元 4 会計と財務	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	財務諸表の種類と役割を理解させる。	財務諸表の種類と役割を学ぶ。	財務諸表の種類と役割を理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	授業内容を理解し、質問等発言することができる。	ワークシート（自校作成）	授業中の取り組み態度、参加の姿勢を観点評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦している。	ワークシート記入	授業での発言、質問など主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単 元 5 経営戦略と技術戦略	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	マーケティングミックスやプロダクトサイクルについて理解させる。	マーケティングミックスやプロダクトサイクルについて理解する。	マーケティングミックスやプロダクトサイクルについて理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	授業内容を理解し、質問等発言することができる。	ワークシート（自校作成）	授業中の取り組み態度、参加の姿勢を観点評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦している。	ワークシート記入	授業での発言、質問など主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
2 学 期	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	2
	単 元 6 システム戦略	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	業務プロセスをE-R図やDFDで表現できるようにする。	業務プロセスの表現方法について学ぶ。	業務プロセスをE-R図やDFDで表現できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	授業内容を理解し、質問等発言することができる。	ワークシート（自校作成）	授業中の取り組み態度、参加の姿勢を観点評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦している。	ワークシート記入	授業での発言、質問など主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単 元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	2

令和

6

年度

年間授業計画

教科

科学技術科

科目

概論

IT

教科:

科学技術科

科目:

概論

単位数:

2

単位

対象学年組:

第 3 学年

教科担当者:

石亀

使用教科書:

自校作成プリント

教科	科学技術科	の目標:
【知識及び技能】	対象とする事象を解決するために必要な知識及び技能を身につけている。	
【思考力、判断力、表現力等】	多角的、複合的に事象を捉えながら、科学技術に関する課題を探究し、表現する力を獲得している。	
【学びに向かう力、人間性等】	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦したり、過程を振り返って評価・改善したりしている。	

科目	概論	の目標:
【知識及び技能】	IT領域の講座を通して、科学技術に関する知識を身につけるとともに、課題を解決するための技能を身につけている。	【思考力、判断力、表現力等】
	IT領域の講座内容を踏まえ、多角的、複合的に捉えながら探究し、その過程を理解し、表現することができる。	【学びに向かう力、人間性等】
		IT領域の講座内容に対し、過程を振り返って評価・改善をし、科学技術者としての基礎を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
3 学 期	単 元 7 プログラミング	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	プログラムの基本要素やデータ構造について理解させる。	プログラムの基本要素やデータ構造について学ぶ。	プログラムの基本要素やデータ構造について理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	14
	授業内容を理解し、質問等発言する事ができる。	ワークシート（自校作成）	授業中の取り組み態度、参加の姿勢を観点評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦している。	ワークシート記入	授業での発言、質問など主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単 元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説						